



祭礼舞 雅楽

まじりごと

ががく

披露会

神に奉る舞と雅楽の調べ

令和8年6月19日(金)

午後1時開演 **観覧無料**

会場 道の駅 新潟ふるさと村
(会場内 特設ステージ) 新潟市西区山田2307

同時開催

伊勢の神宮写真展 「神宮」と「遷宮」を知る

期日 令和8年6月13日(土)~19日(金) **入場無料**
午前9時~午後5時 [最終日 午後3時迄]

会場 ファイブワンいいね!新潟館
(道の駅 新潟ふるさと村内)

祭祀舞 雅楽 披露会

さししまし
ががく
神に奉る舞と雅楽の調べ

祭祀舞は、神事の中で神様に捧げられる舞です。近代に入って、宮中の舞楽や巫女の神楽舞等を参考に作舞されました。雅楽は5世紀ごろに大陸から伝わった楽器や楽曲が日本古来の音楽と融合したもので、宮中の儀式や社寺などで演奏されてきました。

演目

- 朝日舞 (あさひまい)
- 越殿楽 (えてんらく)
- 豊栄舞 (とよさかのまい)
- 君が代
- 浦安の舞 (うらやすのまい)

祭祀舞紹介

朝日舞 昭和25年制定

宮司舞とも呼ばれ、鏡を表す丸い輪をつけた柳の枝を持って舞う

歌詞【明治天皇御製】

- 一、さしのぼる 朝日のごとく さわやかに もたまほしきは心なりけり
- 二、目に見えぬ 神にむかひて はぢざるは ひとの心のまことなりけり

豊栄舞 昭和25年制定

乙女舞とも呼ばれ、柳の枝や季節の花などを持って舞う

歌詞【臼田甚五郎作詞】

- 一、あけの雲わけうらうらと 豊栄昇る朝日子 (あさひこ) を
神のみかげと拜 (おろが) めば その日その日の尊しや
- 二、地 (つち) にこぼれし草のみの 芽生えて伸びて美 (うるわ) しく
春秋飾る花見れば 神の恵みの尊しや

浦安の舞 昭和15年制定

前半の扇舞と後半の鈴舞で構成される。

「浦安」とは、神様の御心と国家が平穏無事であることを意味する。

歌詞【昭和天皇御製】

天地 (あめつち) の 神にぞ祈る 朝なぎの 海のごとくに 波たたぬ世を

同時
開催

伊勢の神宮写真展

令和8年6月13日(土)~19日(金) 午前9時~午後5時
[最終日 午後3時迄]

当展では国民の総氏神である「伊勢の神宮」と神宮最大のお祭りである「神宮式年遷宮」に関する写真を展示いたします。あわせて、御遷宮に際して三条市で製造された和釘等も展示しておりますので、是非ご覧ください。第63回神宮式年遷宮が現在進行される中、当展がその意義と精神を知る機会になりますと幸いです。

